

留 学 報 告 書

記入日: 2017年09月20日

所属学部／研究科・学科／専攻	政治経済学部経済学科
留学先国	アメリカ
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: カリフォルニア大学バークレー校 現地言語: University of California Berkeley
留学期間	2017年05月～2017年08月
留学した時の学年	3年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	3年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2017年08月18日
明治大学卒業予定年	2019年03月
留学先大学について	
形態	<input checked="" type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1学期: 2学期: 3学期: (記入例/1学期:4月上旬～7月下旬, 2学期:9月中旬～2月上旬)
学生数	
創立年	

留学費用項目	現地通貨 (ドル)	円	備考
授業料	約 6240	約 705120 円	\$ 520/unit
宿舍費	約 4300	約 485900 円	International House(sessionA&D)
食費	約 450	約 50000 円	120ポイント分 Ihouse に付いているので、外食費やおやつ代になります。
図書費	約 100	約 10000 円	アマゾンで買ったリレンタルしたりしました。
学用品費	約 100	約 10000 円	ノートやペン、PPT のプリントアウトなど
教養娯楽費		円	
被服費	約 500	約 50000 円	イベント等でアウトレットがセールになっていたり、cal パーカー等の購入
医療費	\$ 30	約 3400 円	
保険費	約 200	約 23000 円	形態:学校指定
渡航旅費	約 1150	約 130000 円	エクスペディアで購入。行きは、アジアナ航空で仁川空港で乗り換え(HND から SFO まで約 17 時間)、帰りはデルタ航空で LAX から HND までの直行便、約 11 時間
雑費	約 70	約 8000 円	洗濯の洗剤や、洗濯代、乾燥機代の費用
その他		円	
その他		円	
その他		円	
合計	約 13140	約 1484820 円	サマーセッション後の旅行分は計算に入ってません

渡航関連

渡航経路: 行きは羽田→仁川→サンフランシスコ、帰りはロサンゼルス→羽田

渡航費用

チケットの種類	
往路	約 80000 円
復路	約 50000 円
合計	約 130000 円

渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。

滞在形態関連

1) 種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舎など)

2) 部屋の形態

個室 OR 相部屋(同居人数 1 人)

3) 住居を探した方法:

International House

4) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

自分の部屋に洗面台もトイレもシャワーもついていません。部屋を出るときは必ずカギを携帯しないとけないので、何かと不便です。鍵を忘れてしまって、ルームメイトもいないときは、フロントに行って鍵を借りることができますが、3 回までは無料で、4 回目からは、\$ 25/回、鍵を失くすと \$ 75 かかる。なにかとルールが多く、特に sessionD からは人が急増し、盗難事件も発生したので少し生活しづらかった。人が増えたせいで、図書館や共同スペースなど勉強のできる場所がなく、不便だった。今後からは、airbnb で探しても悪くないと思います。

現地情報

1) 現地で病院にかかったことはありますか？ 大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか？

利用する機会が無かった
 利用した:

2) 学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。

私は問題がなかったので、相談していません。

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか？ その際どのように対処しましたか？

SNS や友達から教えてもらい、International house office からメールが来ることもあった。

4) パソコン、携帯電話、インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

ケータイはソフトバンクで契約している人はアメリカ放題で、日本にいたときと同じ条件で利用できたので、非常に便利だった。

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか？ (例: 現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

海外でキャッシングのできるクレジットカードを持っていたので、それで現金を下ろしていました。

6) 現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った、渡航前に留学先大学から指示があった、渡航後のオリエンテーションで支払いに関する案内があった等)

自分のクレジットカードから支払いました。

卒業後の進路について

1) 進路

就職 進学 未定 その他:

2)進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など

3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません)
※1～3年生で、就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。
(例:留学中の就職活動へ向けた準備, 帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。)
※1～3年生で、就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

海外を自分の目で見て、感じて、考えてから進路を確定した方が、自分の満足できる選択ができると思います。

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
12 単位	<input checked="" type="checkbox"/> 12 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
negotiation and conflict resolution	交渉
科目設置学部・研究科	
履修期間	sessionA
単位数	3unit
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義、実践(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に 150 分が 3 回
担当教授	Cort Worthington
授業内容	実際に履修している生徒とケーススタディと一緒に交渉をして理論に落とし込んでいく授業で先生は生徒の発言をととても重視している。
試験・課題など	Mid-term, Final, Presentation, Report
感想を自由記入	今まで受けた授業の中で一番良い先生。試験もちゃんと勉強すれば取れるけど、ただ範囲が広い。
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):

Marketing	マーケティング
科目設置学部・研究科	
履修期間	SessionA
単位数	3unit
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義、プレゼン(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に150分が3回
担当教授	Meir Karlinsky
授業内容	マーケティングの基礎と基本の講義
試験・課題など	試験は、Midterm と Final の 2 つで、他に授業前に 5 分程度の小プレゼンがある。ほかにも、ケーススタディの内容について、グループでプレゼンをする。
感想を自由記入	授業は先生からの一方的な抗議の形式で、何を見て participation をつけているのか分からないし、生徒の顔と名前は覚えてない。説明は分かりやすいが、趣旨から逸れることが多いので、本題に戻った時が分かりにくい。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Introduction to International Business	国際ビジネスの入門
科目設置学部・研究科	
履修期間	SessionD
単位数	3unit
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 150 分が 3 回
担当教授	Dan Himelstein
授業内容	毎回指定の教科書の内容をまとめた PPT が bcourses にアップさせるのでそれに基づいて授業が進められる。毎週小レポートの提出がある。
試験・課題など	試験はない。毎週の小レポートと Midterm のケーススタディのレポートと Final のケーススタディのレポートで評価される。
感想を自由記入	授業への参加が一切成績の評価に含まれないのを見て人それぞれ思うところがあると思うし、授業も後半の方になると出席している生徒の数も半減していた。一番大問題だと思うのは、担当の先生と TA の主張が正反対なので、レポートの採点は先生と TA とでだいぶ評価が変わってしまう。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Power and Politics in Organization	組織における力と政策
科目設置学部・研究科	
履修期間	SessionD
単位数	3unit
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義とプレゼン(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 150 分が 3 回
担当教授	Edward Eli Kass
授業内容	事前にリーディングが bcourses にアップロードされるので、それを読んだ上で、理論を考えていく。
試験・課題など	class quiz という名の Midterm あり、Final はなく、クラスでプレゼンをする。内容は、誰かにインタビューをして、その内容と授業での既習内容を絡めて考える。
感想を自由記入	授業の内容はとても楽しいし、先生の解説もわかりやすいけど、板書が来たなすぎて読めないで聞き取るしかない。資料のアップロードもギリギリなので、先生の授業に

	対する熱意を感じられなかった。
--	-----------------

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例：語学試験の勉強、選考、出願、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等

2016年 1月～3月	アルバイト
4月～7月	語学の試験勉強(TOEIC, TOEFL)、期末試験
8月～9月	アルバイトで貯金、語学の試験勉強(TOEFL)
10月～12月	US サマーセッションの申し込み
2017年 1月～3月	期末試験、リヨン政治学院へ留学(2月～)、フランス滞在中に UC サマーセッションの手続き(学費の納入、滞在先の確定など)
4月～7月	リヨン政治学院留学、UC バークレーへ留学、フランスから帰国後アメリカ出発前に、必要書類を事務室に提出
8月～9月	8月中旬にアメリカより帰国、留学後の諸手続き
10月～12月	
2018年 1月～3月	
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	

留学体験記

留学しようと決めた理由	もともと海外に行ってみたくて思っていました。また、今後の進路を考えていくうえで、日本のことだけでなく海外に行くと、色々な文化や風習など、日本と違うところを身をもって見聞きたいと思いました。
留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備	現地で使用するのは何といっても英語です。文法、語法など教科書で見て、知っているだけでは全く意味がありません。現地では、スラングや短縮の言い回しが流行ったりすると会話についていけなくなります。ネイティブの発音や話すスピードについていくためにたくさん英語の音を聞いて、耳を慣れさせることが非常に大事だと思います。
この留学先を選んだ理由	海外に行くなら絶対にアメリカに行きたいと思っていました。また、海外に勉強しに行くなら必死に頑張らないと評価されないような厳しい環境下に身を置くことが非常に大事だと思っていました。そこで、学内のプログラムを探したときに、UC サマーセッションを見つけて応募しました。
大学・学生の雰囲気	どこに行っても生き生きとした学生がいました。芝生やベンチ、学内のカフェなどで勉強している人もたくさんいて、勉強するにはもってこいの環境だと思います。ただ、事務室がそれぞれの部門で分けられていて、キャンパスも広大なので、少し移動が大変なように思いました。
寮の雰囲気	住んでいる学生がコミュニケーションを取りやすいように色々なイベントが開催されます。また、夜になると一定時間静かにしないといけない時間があるので、その時間はレクリエーション室などで卓球やビリヤードができます。また、それぞれの部屋の壁が薄いので、ちょっとした大きな声で話すすと外まで丸聞こえになります。
交友関係	日本に興味のある友達からは、興味のある分野について隔々まで聞かれて、それに答えているうちに自然と友達が増えていき、日本食が恋しくなって料理をしたときには一緒に食べたりと多くの友達ができたと感じます。
困ったこと、大変だったこと	日本のような 24 時間開いているお店はほとんどないので、夜遅くなって何か欲しくなってもすぐには手に入らないのは少し不便に感じました。ジュースやコーヒーは近くのカフェで手に入るの、飲み物には困らないです。また、特別大変というわけではないですが、暗くなるととても危ないので明るいうちに外に出る幼用事はすべて済ませないといけなかったのは少し大変だったように感じました。
学習内容・勉強について	私はすべてビジネスの授業をとっていましたが、どの授業もリーディングの量が多く、自習時間はたくさん必要でした。授業への積極的な参加をとっても重視されるので、プレゼンテーションはどの授業でも行いました。その準備として、グループのメンバーと集まって話し合いが頻繁に行われました。話が早い先生もいたし、内容の誤解を防ぐために授業は録音していました。
課題・試験について	課題は日本のように出されないで、シラバスにあらかじめ書いてあるので、それを見ながら進めていくスタイルが多かったです。ただ、リーディングのスピードが遅かったので、人一倍時間がかかったと思います。期末試験は中間の範囲を含む場合もあり、試験範囲は膨大な量になることもありました。

大学外の活動について	特にサークル活動に参加することはありませんでしたが、休日は、積極的に街に出て、ネイティブの人との会話を多くできるようにしていました。一緒に料理をしたり、日本の文化や習慣などもたくさん共有できたと思います。
留学を志す人へ	留学に行って何がしたいのか、何を達成したいのかよく考えて決断することが本当に大事です。もちろん現地での授業で良い成績を残すことの大事ですが、時間を上手に使い、授業以外の活動も十分にできます。自分の達成したいことに何が 필요한のかよく考える必要があると思います。

一週間のスケジュール(例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前中	授業	授業	授業	睡眠と洗濯	睡眠	休日	自習
	自習	授業	授業	授業	睡眠	睡眠	休日
午後	授業	授業	授業	自習	自習	休日	自習
	自習	仮眠と自習	仮眠と自習	仮眠と自習	自習	睡眠	自習
夕刻	自習	自習	自習	自習と洗濯	自習	自習	休日か自習
夜	自習	自習	自習	ジムか自習	自習	自習か休日	自習か休日